

参加者募集

産直

2017・保存版

食べ物の大切さ感じる産地ツアーに行きませんか？

年間カレンダー(予定)

※日程は変更する場合があります。

Calendar showing tour dates from June to May. Columns include '今号', '139号(7/24から配布予定)', '140号(8/28から配布予定)', and '146号(2018年2/26から配布予定)'. Activities listed include grape harvest, plum drying, and various farm tours.

今回の募集は下記のA~Dの4種類のツアーです。申し込み方法をご確認いただき、ご応募ください。

収穫ツアー A B

A デラウェア収穫体験

なかもら農園(羽曳野市) 定員:40名 「産直デラウェア」の収穫やジュース作りなど。 日程:6月17日(土) 参加費:おとな(中学生以上) / 3,000円 小学生(3歳以上) / 2,000円

行程 9:30 パルコプ京橋事務所(本部)集合→ 10:30頃 到着、収穫体験→ 12:00頃 昼食とジュース作り体験→ 14:30頃 産地出発→16:30頃 京橋帰着

B 梅干し作り

美吉野農園(奈良県) 定員:20名 「産直梅」を使って梅干し作りのコツを学びます。 日程:6月24日(土) ※材料費別(1世帯1,350円・1kg) 参加費:おとな(中学生以上) / 3,500円 小学生(3歳以上) / 2,000円

行程 9:30 パルコプ京橋事務所(本部)集合→ 10:30頃 到着、梅干し作り講習→梅の加工場見学→ 12:30頃 古民家へ移動・昼食→ 15:00頃 産地出発→17:00頃 京橋帰着

産直産地交流ツアー C D

C 紀ノ川農協再発見ツアー

紀ノ川農協(和歌山県) 定員:40名 パルコプの産直産地「紀ノ川農協」をもっと知ろう！ トウモロコシの収穫体験もあります。 日程:7月1日(土) 参加費:おとな(中学生以上) / 3,000円 小学生(3歳以上) / 2,000円

行程 9:00 パルコプ京橋事務所(本部)集合→ 11:30頃 トウモロコシ園到着、収穫体験→ 13:00頃 「ふうの丘」にて昼食→生産者と交流→ 14:30頃 産地出発→17:30頃 京橋帰着

D 岡山モーモーツアー <1泊2日>

おかやま酪農業協同組合・イサミ吉備高原牧場(岡山県) 定員:30名 「生協牛乳」の酪農家との交流や、「産直牛肉」のイサミ吉備高原牧場で牛のエサやり体験をします。バーベキューもあるよ！ 日程:7月29日(土)~30日(日) 参加費:おとな(中学生以上) / 15,000円 小学生(3歳以上) / 8,000円

行程 (1日目) 8:45 パルコプ京橋事務所(本部)集合→ 12:00頃 到着、ノース・ビレッジにて昼食→ 14:00頃 移動、「生協牛乳」の牛舎にて見学と生産者交流→ 17:30頃 宿舎「湯郷グランドホテル」到着→生産者と夕食交流会 (2日目) 8:00頃 宿舎出発→鏡野クーラー・ステーション見学→ 10:30頃 イサミ吉備高原ファーム到着、牛にエサやり体験など→ 12:00頃 昼食(バーベキュー)→ 14:00頃 産地出発→17:30頃 京橋帰着

※このツアーは一般の観光ツアーとは違い、組合員さんに生産者や商品についてより知っていただくためのツアーで、パルコプが一部費用を負担します。ご親族でも組合員さんでない方の参加はご遠慮ください(同居家族は組合員です)。 ※申し込みは1枚のはがきに1コースずつお願いします。グループで申し込みの場合1枚のはがきにお書きください(組合員さんごとに組合員コードを記入)。 ※申し込み多数の場合は抽選し結果ははがきでお知らせします(初めての方が優先です)。 ※要項は後日参加者に郵送します。 ※視覚・聴覚に障がいをお持ちの方でガイド・手話ボランティア制度を利用される方はお知らせください(日帰りツアーのみ)。

産直商品を生みだしている「産直産地」をご存知ですか？ パルコプの組合員さんが願う「より良い商品」を作り、長年にわたり交流を重ねて互いに理解しあって信頼関係を築いてきた、大切なパートナーです。今年も、パルコプでは組合員さんと生産者との交流を大切に、顔が見える心の通った産地ツアーにとりくみます。



NO.87

被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

岩手に常駐させて頂き、三陸の主産業・漁業について知る機会をもらっています。この5年間、東北応援バスのボランティアや職員研修でお手伝いさせてもらったのが養殖漁業の陸(おか)作業です。ホタテの網掃除をはじめ、わかめのボイル・選別、養殖の浮き運びのほか、鮭のふ化器洗浄など様々なことを体験...

震災以後、国・県からの補助事業と漁師さんの共同化で、漁船や設備関係はほぼ100%の復旧状況ですが、農業と同様に自然相手の1次産業の苦勞が絶えないことも知りました。収穫までに要する年数は、ワカメが1年、ホタテが2年、牡蠣は3年が基本で、例えば昨年夏の台風10号(初の東北上陸)によって、軌道に乗ってきたホタテ養殖では、海面のしけによる養殖いかだが被害を受けただけでなく、河川から湾に流れ込んだ「流木」がいかだを壊し、大量の「真水」によって海水濃度が薄くなり、いかだが水没するという被害もあったそうです。

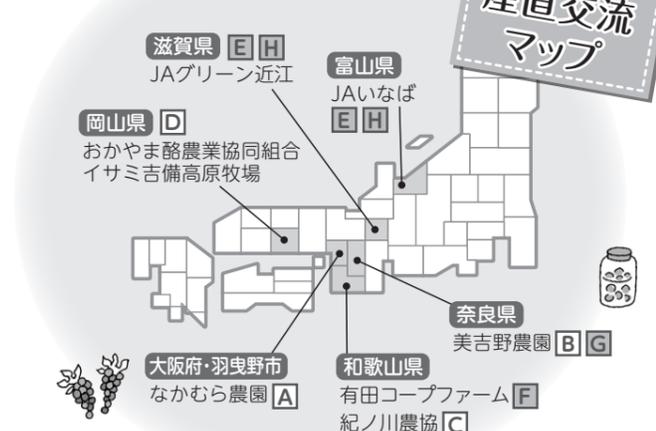
また人手不足も続いているとのこと。海辺の加工場で働く方々は、今は離れた仮設住宅や高台に住まわられて、通勤できなくなった高齢のお母さんであったり、後継者へと思っていた若い人たちは復興特需で建設関係の仕事に移られたりだそうです。

今、旬のワカメは、漁師さんが夜明け前から収穫に船出し、その後は加工場での細かな手作業をいくつも経て、消費者の食卓に届いていることを教えられました。

(岩手県遠野市に常駐するパルコプボランティア事務局・林さんより)



デラウェア収穫体験... デラウェアのしゅうかくはととてもむずかしかったです。でも、それを日光に当たっても、雨のふってる日でも、がんばる様子が伝わってきました。おいしかったです。(枚方市・山下さん・11歳)



梅干し作り... 農薬を減らして梅の木を育て、1つ1つの実を手で収穫されていることに驚きました。そうやって大切につくっていただいた梅干しや梅ジュース、大事に食べたり飲んだりしていきます。(東住吉区・下田さん)

※写真と感想は同じ組合員さんではありません。

※応募で得た個人情報とはツアーの連絡、産地交流に係る企画案内以外には使用しません。

生活協同組合おさかパルコプ 大阪市都島区東野田町1-5-26 大阪府知事登録旅行業第2-1360号 総合旅行業務取扱管理者 山根洋子

Table with 2 columns: '契約解除の日' and '取消料(お一人様)'. It lists cancellation dates and fees for different stages of the tour.

ずっとボラの会(東北応援バス参加者の有志の会)よりお知らせ!

Table with 2 columns: '日程' and '会場'. It lists the date and venue for the next event.

店頭で東北グッズ販売と募金活動などを行いました。 ◎震災イベント(3月11日) 売上げ50,310円と募金1,260円 ◎全員集合!ボラセンまつり(平野区)(3月18日) 売上げ93,430円と募金1,130円 ◎一心寺(かけあしの会と共同)(4月2日) 売上げ365,830円と募金1,070円

ご協力ありがとうございます 東北支援募金の状況(2016年3月21日~2017年3月20日) 22,802,167円 (この金額には2015年度繰越金・注文書での募金・店舗などに設置の募金箱・ずっとボラの会での物販などを含みます)

\*第3回東北応援バスの募集は137号でご案内します。 \*かけあしの会: 岩手県宮古で震災復興を目的に設立された会社